

# Filr 3 Desktopアプリケーションリリースノート

2018年6月



Filr 3 Desktopアプリケーションでは、新しい機能が追加され、使いやすさが向上し、いくつかの問題点が解消されました。

これらの改善の多くは、お客様から直接ご提案いただいたものです。皆様の貴重なお時間とご意見に感謝いたします。弊社の製品が皆様のご期待に添えるよう、引き続きお力添えを賜りたく存じます。

本製品のマニュアルは、Novell WebサイトからHTML形式およびPDF形式で入手することができます。ログインしなくてもマニュアルページにアクセスできます。マニュアルを改善するためのご提案がございましたら、[Filr 3マニュアルのWebサイトに掲載されているFilr DesktopアプリケーションのマニュアルのHTML版](#)で、各ページの下にある **[comment on this topic]** をクリックしてください。

次のセクションでは、本リリースの主な機能について概説します。詳細については、次のガイドを参照してください。

- **Linux:** *Filr Desktopアプリケーションガイドfor Linux* (<https://www.novell.com/documentation/filr-3/filr-desktop-linux/data/bookinfo.html>)
- **Mac:** *Filr Desktopアプリケーションガイドfor Mac* (<https://www.novell.com/documentation/filr-3/filr-desktop-mac/data/bookinfo.html>)
- **Windows:** *Filr Desktopアプリケーションガイドfor Windows* (<https://www.novell.com/documentation/filr-3/filr-desktop/data/bookinfo.html>)

## 1 Filr 3.4 Desktopアプリケーションの新機能

- 1ページのセクション1.1「Outlook Pluginにより電子メール添付ファイルを認証なしでダウンロードする」
- 2ページのセクション1.2「新規および変更後の共有のデフォルト有効期限を30日間にする」
- 2ページのセクション1.3「共有へのアクセス時の電子メール通知とアクセスレポートの共有 (Advanced-Editionライセンスのみ)」
- 2ページのセクション1.4「ユーザのロケールを検出する機能」
- 3ページのセクション1.5「Ubuntu上のLinuxクライアント(テクニカルプレビュー版)」

### 1.1 Outlook Pluginにより電子メール添付ファイルを認証なしでダウンロードする

Filrの以前のリリースでは、電子メールが外部ユーザに送信されたとき、外部ユーザは添付ファイルをダウンロードするためにFilrに登録する必要がありました。

Filr 3.4以降では、Filr管理者は外部ユーザがFilrに登録せずに添付ファイルをダウンロードできるようにするオプションを有効にすることができます。

## 1.2 新規および変更後の共有のデフォルト有効期限を30日間にする

この機能は、ユーザのファイルとフォルダのデフォルトの共有有効期限を30日間に設定します。  
[無期限] オプションは、デフォルトオプションではなくなりましたが、引き続き使用できます。

## 1.3 共有へのアクセス時の電子メール通知とアクセスレポートの共有 (Advanced-Editionライセンスのみ)

共有相手がファイルに初めてアクセスしたときに、共有元は電子メール通知を受け取ります。フォルダの場合、共有フォルダのいずれかのファイルが初めてアクセスされたときに電子メール通知が送られます。共有フォルダのファイルが名前変更されたり、削除されたり、ファイルが共有フォルダに追加されたときには通知は送られません。

この機能を使用できるのは、次のような場合です。

- ◆ ユーザがFiltr 3.4 Advanced Editionライセンスを持っている
- ◆ ファイルまたはフォルダがFiltr 3.4以降と共有される

電子メール通知には、次の情報が含まれます。

```
<sharee> has accessed <name of file> on <Filtr access time> from the IP address <IP of sharee device>. To view the access details of all the users, click here
```

次に例を示します。

```
Albert has accessed filr.doc on Wednesday, June 13, 2018 2:53:13 PM from the IP address 172.16.16.132. To view the access details of all the users, click here
```

[[ここをクリックしてください](#)] をクリックすると、[[アクセスレポートを共有](#)] が表示されます。レポートには、特定の共有にアクセスしたすべてのユーザの詳細が含まれます。そのファイルまたはフォルダの [共有] ウィンドウからもこのレポートにアクセスできます。

アクセスレポートには次の情報が表示されます。

- ◆ **ユーザ:** 共有にアクセスしたユーザの名前
- ◆ **IPアドレス:** 共有へのアクセスに使用したデバイスのIPアドレス
- ◆ **最初のアクセス時間:** 共有が最初にアクセスされた日付、時刻、およびタイムゾーン。共有が再びアクセスされても、情報を受け取ることはありません。
- ◆ **グループ:** ユーザがグループと共有している場合は、ユーザが所属しているグループの名前が表示されます。

## 1.4 ユーザのロケールを検出する機能

Filtrはユーザのロケールを検出し、ユーザが設定した言語でFiltr Webインターフェースを表示できるようになりました。ブラウザの言語がFiltrでサポートされていない場合は、Filtrサーバで設定された言語がデフォルトになります。サポートされている言語に変更する方法については、『[Filtr: ユーザアクセスガイド](#)』の「[プロファイルの変更](#)」を参照してください。

## 1.5 Ubuntu上のLinuxクライアント(テクニカルプレビュー版)

Filr 3.4ではLinuxデスクトップ用のUbuntu 16.04.4 LTS (Xenial Xerus)のサポートが導入されています。

UbuntuにFilr Linuxクライアントをインストールするには、次のバッシュシェルを使用する必要があります：  
sudo bash filrClient.sh --install

## 2 Filr 3.3 Desktopアプリケーションの新機能

- [3ページのセクション2.1「プラットフォームのサポート」](#)
- [3ページのセクション2.2「Linux DesktopからFilrファイルとフォルダへのアクセス」](#)

### 2.1 プラットフォームのサポート

Filr 3.3は、Mac OS X 10.13 (High Sierra)とMac OS X 10.12 (macOS Sierra)をサポートしています。  
サポートされていないプラットフォーム: Mac OS X 10.11 (El Capitan)。

### 2.2 Linux DesktopからFilrファイルとフォルダへのアクセス

Filr 3.3では、Linux Desktopアプリケーションのテクニカルプレビュー版が提供されます。Linux DesktopからすべてのFilrファイルとフォルダに簡単にアクセスし、同期を取れるようになりました。

詳細については、『[Desktopアプリケーションガイドfor Linux](#)』を参照してください。

## 3 Filr 3.2 Desktopアプリケーションの新機能

- [3ページのセクション3.1「LDAPユーザ向けのAdvanced Authenticationのサポート」](#)
- [4ページのセクション3.2「ストレージサービスとしてのMicrosoft Officeとの統合」](#)
- [4ページのセクション3.3「TLS 1.2のサポート」](#)
- [4ページのセクション3.4「ブラックリストにあるタイプまたはホワイトリストにないタイプのアップロードされたファイルをユーザが編集することを禁止する」](#)

### 3.1 LDAPユーザ向けのAdvanced Authenticationのサポート

Filr 3.2では、LDAPで同期するFilr Desktopユーザ向けにAdvanced Authenticationのサポートが導入されました。Filr管理者がFilrサーバ上で多要素認証を有効にしている場合、Filr DesktopにログインするLDAPユーザには、標準的なユーザ名とパスワードによる認証だけでなく、追加の認証手順が要求されます。

この機能を利用できるのは、Filr Advanced Editionのみです。

## 3.2 ストレージサービスとしてのMicrosoft Officeとの統合

Filrでは、Filrサーバ上にあるファイルを、Word、Excel、またはPowerPointなどのMicrosoft Office 2013および2016アプリケーションから直接操作することができます。Microsoft Officeアプリケーションから、Filrサーバ上にあるファイルを参照し、ドキュメントを開いて編集し、Filrサーバに保存し直すという操作を簡単に実行できます。

## 3.3 TLS 1.2のサポート

Filr 3.2では、Filr DesktopクライアントとFilrサーバ間の通信のセキュリティを強化するために、TLS 1.2のサポートが導入されました。

## 3.4 ブラックリストにあるタイプまたはホワイトリストにないタイプのアップロードされたファイルをユーザが編集することを禁止する

Filr 3.2では、ファイルタイプのブロック機能が強化されて、すでにアップロードされたファイルのうち、ブラックリストに登録されているタイプか、ホワイトリストに登録されていないタイプのファイルをユーザが編集するのを禁止することができます。

# 4 Filr 3.1 Desktopアプリケーションの新機能

- [4ページのセクション4.1「ファイルのアップロードを許可またはブロックする」](#)
- [4ページのセクション4.2「Desktopのバルーン通知を有効または無効にする」](#)

## 4.1 ファイルのアップロードを許可またはブロックする

Desktopユーザがアップロードできるファイルのタイプを、Filr管理者が許可またはブロックできるようになりました。

あるタイプのファイルをアップロードすることをFilr管理者が制限している場合、その制限されたタイプのファイルをアップロードしようとしても、ブロックされます。エラーメッセージがDesktopコンソールの「最近のアクティビティ」ページに表示され、Filr管理者がバルーン通知を許可している場合は、デスクトップ上にバルーン通知が表示されます。『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Windows](#)』および『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Mac](#)』の「[ファイルのアップロード](#)」を参照してください。

## 4.2 Desktopのバルーン通知を有効または無効にする

デスクトップクライアントでのバルーン通知を有効にするか無効にするかをFilr管理者が設定できるようになりました。

Filr管理者がバルーン通知を無効にした場合、ユーザは、Filr Desktopコンソールを使って通知に関する情報を表示し、適切なアクションをとることができます。『[「Filr Desktopアプリケーションガイドfor Windows」](#)』および『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Mac](#)』の「[バルーン通知は表示されないことがある](#)」を参照してください。

## 5 Filr 3.0 Desktopアプリケーションの新機能

次のセクションでは、本リリースの主な機能について概説します。詳細については、[Filr 3マニュアルのWebサイト](#)にある『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Windows](#)』および『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Mac](#)』を参照してください。

- [5ページのセクション5.1「ネットフォルダ内のフォルダの共有」](#)
- [5ページのセクション5.2「デスクトップアプリケーションのブランディングのカスタマイズ」](#)
- [5ページのセクション5.3「NovellからMicro Focusへの商標変更」](#)
- [5ページのセクション5.4「キャッシュされたファイルの有効期限の変更」](#)
- [5ページのセクション5.5「プラットフォームのサポート」](#)

### 5.1 ネットフォルダ内のフォルダの共有

Filr 3.0では、ネットフォルダの共有が拡張され、ファイルの共有に加えてフォルダの共有が組み込まれました。Filr管理者によって許可されている場合、ユーザは自分に割り当てられたネットフォルダ内のフォルダを、自分で選んだFilrクライアント(Web、モバイル、デスクトップ)を使って共有できるようになりました。

### 5.2 デスクトップアプリケーションのブランディングのカスタマイズ

Filr管理者は、デスクトップアプリケーションのルックアンドフィールを企業イメージに合わせて変更できるようになりました。ブランディングの変更は、デスクトップアプリケーションにログインしてログアウトした時点でデスクトップに反映されます。『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Windows](#)』および『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Mac](#)』の「[デスクトップアプリケーションのブランディングのカスタマイズ](#)」を参照してください。

### 5.3 NovellからMicro Focusへの商標変更

Filr 3.0 Desktopアプリケーションは、Novell FilrからMicro Focus Filrにブランド変更されました。

### 5.4 キャッシュされたファイルの有効期限の変更

Filr管理者によって許可されている場合、デスクトップのユーザはキャッシュされたファイルの有効期限を変更することができます。『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Windows](#)』および『[Filr Desktopアプリケーションガイドfor Mac](#)』の「[キャッシュファイルの削除](#)」を参照してください。。

### 5.5 プラットフォームのサポート

Filr 3.0は、Mac OS X 10.12 (macOS Sierra)をサポートしています。

## 6 サポートされる環境

次のプラットフォームがサポートされます。

## Windows

- ◆ Windows 10、8.1、7 SP1

## Linux

- ◆ Ubuntu 16.04.4 LTS (Xenial Xerus)

Unityグラフィカルデスクトップ環境をサポートしています

- ◆ SLED 12 SP3

Filrでは、SLED 12 SP3に付属しているデフォルトのGNOMEグラフィカルデスクトップ環境のみをサポートしています。

## Macintosh

- ◆ OS X 10.13 (High Sierra)
- ◆ OS X 10.12 (macOS Sierra)

# 7 Filr Desktopアプリケーションのダウンロードおよびインストール

Filr 3.0 Desktopアプリケーションのダウンロードとインストールについては、次のガイドにある「*Filr Desktopアプリケーションのダウンロードおよびインストール*」を参照してください。

- ◆ **Linux:** *Filr Desktopアプリケーションガイドfor Linux* (<https://www.novell.com/documentation/filr-3/filr-desktop-linux/data/bookinfo.html>)
- ◆ **Mac:** *Filr Desktopアプリケーションガイドfor Mac* (<https://www.novell.com/documentation/filr-3/filr-desktop-mac/data/bookinfo.html>)
- ◆ **Windows:** *Filr Desktopアプリケーションガイドfor Windows* (<https://www.novell.com/documentation/filr-3/filr-desktop/data/bookinfo.html>)

# 8 Filr Desktopアプリケーション3.0へのアップグレード

Filr Desktopアプリケーションは、バージョン2.0からバージョン3.0にアップグレードすることができます。

---

**重要:** Windows Desktopアプリケーションをアップグレードするには、その前に次のようにしてFilrクライアントを終了する必要があります。

1. <Shift>を押しながら、WindowsのシステムトレイにあるFilrアイコンを右クリックします。
2. [終了] をクリックします。

前のバージョンを実行中にFilr Desktopアプリケーションをアップグレードすると、オーバーレイアイコンが表示されないことがあります。この問題の詳細については、13 ページの「*Filr Desktopアプリケーションのバージョンをアップグレードした後にオーバーレイアイコンが表示されないことがある*」を参照してください。

---

## 9 既知の問題

次の問題は現在調査中です。

- 7ページのセクション9.1「よくある問題」
- 8ページのセクション9.2「Linuxに関する問題」
- 10ページのセクション9.3「Macintoshの問題」
- 12ページのセクション9.4「Windowsの問題」

### 9.1 よくある問題

次の問題は、WindowsとMacintoshの両方のプラットフォームに当てはまります。

- 7ページのセクション9.1.1「正しくないパスワードを使用してFiltr Desktopクライアントにログインしようとする、Advanced Authenticationのログインページにリダイレクトされる」
- 7ページのセクション9.1.2「Webクライアントでフォルダの名前変更が大文字小文字の違いだけである場合、デスクトップクライアントで非同期状態になる」
- 8ページのセクション9.1.3「拡張文字を含むフォルダをインストール先に指定できない」
- 8ページのセクション9.1.4「[共有] ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない」
- 8ページのセクション9.1.5「Apple iWorkアプリケーションで作成されたドキュメントに対してコメントを付けたりファイルリンクを取得したりできない」
- 8ページのセクション9.1.6「Filtrのストレージ場所を編集する際、コンテキストメニューおよびオーバーレイアイコンが表示されない」
- 8ページのセクション9.1.7「サードパーティアプリケーションを使用してファイルで作業すると、他のファイルの自動ダウンロードをトリガすることがある」
- 8ページのセクション9.1.8「オンラインのSharePointネットフォルダ内にファイルまたはフォルダを作成できない」

#### 9.1.1 正しくないパスワードを使用してFiltr Desktopクライアントにログインしようすると、Advanced Authenticationのログインページにリダイレクトされる

Advanced Authenticationが有効にされたFiltrサーバへのログイン時に間違ったパスワードを入力すると、エラーメッセージは表示されず、Advanced Authenticationのログインページにリダイレクトされます。Advanced Authenticationログインの詳細を入力すると、Filtrログインページにリダイレクトされ、入力したパスワードが間違っていたというエラーが表示されています。

#### 9.1.2 Webクライアントでフォルダの名前変更が大文字小文字の違いだけである場合、デスクトップクライアントで非同期状態になる

Filtr Webクライアントでフォルダを名前変更したものの、違いが大文字小文字だけ(たとえば、marketingをMarketingに名前変更)である場合、この変更はFiltr Desktopクライアントに同期されず、デスクトップクライアントはこのフォルダを非同期状態で表示します。

フォルダを同期状態に戻すには、Webクライアントでフォルダの名前を大文字小文字以外の変更(たとえば、MarketingをMarketing\_Notesに名前変更)も加えてください。

### 9.1.3 拡張文字を含むフォルダをインストール先に指定できない

Filr Desktopアプリケーションをインストールする際、アプリケーションのインストール先として選択したフォルダの名前に、拡張文字が含まれてはなりません。

### 9.1.4 [共有] ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない

[共有] ダイアログで電子メールアドレスを指定する際、電子メールアドレスにアポストロフィなどの拡張文字が含まれていると、指定したユーザとその項目を共有できないことを示すエラーメッセージが表示されます。

### 9.1.5 Apple iWorkアプリケーションで作成されたドキュメントに対してコメントを付けたりファイルリンクを取得したりできない

Filr Desktopアプリケーションを使用しているときに、PagesやKeynoteなどのApple iWorkアプリケーションで作成されたドキュメントに対してコメントを付けたりファイルリンクを取得したりできません。

iWorkアプリケーションで作成されたファイルはフォルダとして保存されます。Filrはこれらのアクションのフォルダに対する実行はサポートしないため、これは技術的な制限です。

### 9.1.6 Filrのストレージ場所を編集する際、コンテキストメニューおよびオーバーレイアイコンが表示されない

Filrファイルのストレージ場所を変更すると、コンテキストメニューおよびオーバーレイアイコンが表示されません。

**解決策:** デスクトップクライアントを終了して再起動します。

### 9.1.7 サードパーティアプリケーションを使用してファイルで作業すると、他のファイルの自動ダウンロードをトリガすることがある

Microsoft Officeを使用したファイルの起動や、LibreOfficeを使用したファイルの保存など、サードパーティアプリケーションを使用すると、このファイルを含むフォルダ内の1つ以上のファイルが自動的にダウンロードされることがあります。

### 9.1.8 オンラインのSharePointネットフォルダ内にファイルまたはフォルダを作成できない

オンラインのSharePointネットフォルダ内にファイルまたはフォルダを作成しようとする、ファイルまたはフォルダを作成できません。

**解決策:** ネットフォルダ内で少なくとも1つのファイルをオフラインにしてから、ファイルまたはフォルダを作成します。

## 9.2 Linuxに関する問題

次の問題は、Linuxプラットフォームに当てはまります。

- ◆ [9ページのセクション9.2.1「Desktopアプリケーションを再インストールした後にLinux Desktopコンソールを起動できない」](#)
- ◆ [9ページのセクション9.2.2「Linux Desktopアプリケーションを起動できない」](#)

- ◆ 9ページのセクション9.2.3「viエディタを使用して編集したファイルが自動的にFiltrサーバに同期されない」
- ◆ 10ページのセクション9.2.4「一部のファイルタイプのオーバーレイアイコンが表示されない」
- ◆ 10ページのセクション9.2.5「初回のログイン時にFiltrアイコンが正しく表示されない場合がある」
- ◆ 10ページのセクション9.2.6「名前変更したフォルダのサブフォルダで実行される操作が自動的に同期されない」
- ◆ 10ページのセクション9.2.7「コンピュータにデータを同期するためにネットフォルダを追加できない」

### 9.2.1 Desktopアプリケーションを再インストールした後にLinux Desktopコンソールを起動できない

デスクトップからFiltrが完全にアンインストールされていない状態で、Filtrを再インストールした場合、Filtr Desktopコンソールを起動できません。原因として考えられるのは、アンインストール中にデスクトップコンピュータのディスクスペースが少なくなった(約200MB)ために、FiltrのいくつかのRPMがコンピュータから完全に削除されなかったことです。

**解決策:** 次の手順に従ってクリーンなアンインストールを実行した後、クライアントを再インストールします。

- 1 端末を起動します。
- 2 クリーンなアンインストールを実行するために、ルートユーザとして次のコマンドを実行します。
  - ◆ # sudo zypper remove filr-linux-desktop
  - ◆ # sudo zypper remove filr-linux-desktop-nautilus
  - ◆ # sudo rm -r /tmp/filtr-installed
- 3 Linuxクライアントを再インストールするために、ルートユーザとして次のコマンドを実行します。
 

```
sudo sh filrClient.sh --install
```

### 9.2.2 Linux Desktopアプリケーションを起動できない

GUIを使用してFiltr Desktopアプリケーションを起動した場合に、アプリケーションが起動せず、インタフェースに何もメッセージが表示されないことがあります。特定の一時点で開くことのできるアプリケーションのインスタンスは1つだけであるため、これは、Desktopアプリケーションのインスタンスがすでに開かれている場合に発生します。

**解決策:** アプリケーションの新しいインスタンスを起動する前に、アプリケーションの既存のインスタンスを閉じる必要があります。

### 9.2.3 viエディタを使用して編集したファイルが自動的にFiltrサーバに同期されない

viエディタを使用していずれかのファイルを編集した場合、そのファイルは自動的にFiltrサーバと同期しません。

**解決策:** viエディタを使用してファイルを編集した後は、そのファイルを手動でFiltrサーバに同期する必要があります。

## 9.2.4 一部のファイルタイプのオーバーレイアイコンが表示されない

一部のファイルのオーバーレイアイコンが表示されません。これには以下のものが含まれます。

- 次の拡張子の付いたファイル: .sql、.pcap、.png、.accdb、.aspx、.cer、.one、または.pub
- ファイル名に拡張子がないファイル

これは、Nautilusの既知の制限です。

## 9.2.5 初回のログイン時にFiltrアイコンが正しく表示されない場合がある

クライアントアプリケーションへの初回のログイン時に通知エリアのFiltrアイコンの一部が欠けて表示されます。ただし、Filtrを再起動するか、デスクトップにもう一度ログインすると、アイコンは正しく表示されます。

## 9.2.6 名前変更したフォルダのサブフォルダで実行される操作が自動的に同期されない

名前変更したフォルダのサブフォルダを操作した場合は、その都度、ファイルとフォルダを手動で同期する必要があります。

## 9.2.7 コンピュータにデータを同期するためにネットフォルダを追加できない

ユーザがLinux Desktopアプリケーションを使用して自分のコンピュータにデータを同期するようにネットフォルダを手動で設定した後、Filtr管理者がそのユーザのデスクトップコンピュータに対するネットフォルダデータの同期を無効に設定した場合、次のスケジュールされた同期または手動同期の際に、ネットフォルダからそのユーザのコンピュータにすでに同期されたデータがそのユーザのコンピュータから削除されます。Filtr管理者がそのユーザのデスクトップコンピュータに対するネットフォルダデータの同期を有効に設定した後、同期するためにネットフォルダを再度追加することをユーザが選択しても、ネットフォルダは追加されません。

**解決策:** 同期のためにネットフォルダを再度追加するときは、次の手順で操作します。

- 1 Filrからログアウトします。
- 2 ホームディレクトリから.novellfiltrディレクトリを削除します。
- 3 Filrに再度ログインします。

## 9.3 Macintoshの問題

次の問題は、Macintoshプラットフォームに当てはまります。

- [11ページのセクション9.3.1「FiltrアプリケーションファイルをMacのデフォルトディレクトリ \(/Applications\)から移動するとエラーになる」](#)
- [11ページのセクション9.3.2「Macコンピュータでオーバーレイアイコンおよびコンテキストメニューが表示されないことがある」](#)
- [11ページのセクション9.3.3「Macコンピュータでのファイルのリストに時間がかかることがある」](#)
- [11ページのセクション9.3.4「Macコンピュータの \[よく使う項目\] に複数のFiltrアイコンが表示される」](#)
- [11ページのセクション9.3.5「MacコンピュータのFiltrの場所にフォトライブラリを保存できない」](#)

- ◆ 12ページのセクション9.3.6「アプリケーションファイルを含むフォルダをMacコンピュータで参照すると、アプリケーションファイルがダウンロードされる」
- ◆ 12ページのセクション9.3.7「Mac 10.12コンピュータでバルーン通知をクリックしたとき通知に関連付けられたアクションの開始に失敗する」

### 9.3.1 FilrアプリケーションファイルをMacのデフォルトディレクトリ(/Applications)から移動するとエラーになる

Filrアプリケーションファイル(Filr.app)は、デフォルトのインストール場所である/Applicationsから移動すると、正しく機能しません。

### 9.3.2 Macコンピュータでオーバーレイアイコンおよびコンテキストメニューが表示されないことがある

次のような場合に、オーバーレイアイコンおよびコンテキストメニューが表示されないことがあります。

- ◆ Filr Desktopクライアントをアップグレードした後。
- ◆ ユーザアカウント情報またはFilrのストレージ場所を編集する場合。

**解決策:** Filr Desktopクライアントを再起動します。オーバーレイアイコンがまだ表示されない場合、次のいずれかを実行します。

- ◆ [システム環境設定]を開き、[Filr] > [Finder] オプションの選択を解除して、もう一度選択します。その後、Finderを再起動します。
- ◆ コンピュータを再起動します。

### 9.3.3 Macコンピュータでのファイルのリストに時間がかかることがある

MacコンピュータのFilr領域内のフォルダを初めてナビゲートする際、フォルダ内のファイルのリストに時間がかかることがあります。

**解決策:** 別のFilrフォルダをクリックしてから、このフォルダをもう一度クリックします。

### 9.3.4 Macコンピュータの [よく使う項目] に複数のFilrアイコンが表示される

MacコンピュータにFilrをインストールすると、[よく使う項目] に複数のFilrアイコンが表示されます。

**解決策:** 機能はすべて正常に実行されています。コンピュータからログアウトし、ログインし直します。

### 9.3.5 MacコンピュータのFilrの場所にフォトライブラリを保存できない

Macコンピュータで、フォトライブラリの作成に写真アプリケーションを使用すると、Filrの場所にライブラリを保存できません。

### 9.3.6 アプリケーションファイルを含むフォルダをMacコンピュータで参照すると、アプリケーションファイルがダウンロードされる

.appファイルを含むフォルダをMacコンピュータで参照すると、フォルダ内のすべての.appファイルが自動的にダウンロードされます。

### 9.3.7 Mac 10.12コンピュータでバルーン通知をクリックしたとき通知に関連付けられたアクションの開始に失敗する

Mac 10.12コンピュータでバルーン通知をクリックしたとき、その通知に関連付けられたアクション(たとえば、システムアラートの実行、保留中の変更の同期、Webページの起動など)の実行が失敗します。Filtr Desktopコンソールを使って通知に関する情報を表示し、該当するアクションをとってください。

## 9.4 Windowsの問題

次の問題は、Windowsプラットフォームに当てはまります。

- ◆ 12ページのセクション9.4.1「Windowsでフルパスが225文字を超えるとファイルやフォルダが同期しない」
- ◆ 12ページのセクション9.4.2「Windows 10コンピュータにシステムアラート通知が表示されない」
- ◆ 13ページのセクション9.4.3「大きいサイズのファイルを移動すると正しくないエラーが表示される」
- ◆ 13ページのセクション9.4.4「オンラインのWindowsファイルまたはフォルダをFiltr領域からFiltr以外の領域に移動すると、ファイルまたはフォルダがコピーされる」
- ◆ 13ページのセクション9.4.5「Windows 8.1でストアアプリを使用してファイルを起動できない」
- ◆ 13ページのセクション9.4.6「オフラインのファイルの属性をデフォルトの設定にリセットできない」
- ◆ 13ページのセクション9.4.7「ファイルとフォルダのオーバーレイステータスアイコンが誤って保留中と表示される」
- ◆ 13ページのセクション9.4.8「Filtr Desktopアプリケーションのバージョンをアップグレードした後オーバーレイアイコンが表示されないことがある」
- ◆ 14ページのセクション9.4.9「デスクトップアプリケーションをアップグレードするときにWindowsのデスクトップがハングすることがある」

### 9.4.1 Windowsでフルパスが225文字を超えるとファイルやフォルダが同期しない

Windowsファイルシステムでファイルまたはフォルダのフルパスが225文字を超える場合、そのファイルまたはフォルダはFiltr Desktopアプリケーションと同期しません。

フルパスには、C:\Users\username\Filtr\My Files\Meeting Notesなどのように、パスのすべての文字が含まれます。

### 9.4.2 Windows 10コンピュータにシステムアラート通知が表示されない

Windows 10コンピュータで、システムアラート通知が表示されません。しかし、アラートメッセージは [システムアラート] タブに表示されます。

**解決策:** コンピュータを再起動します。

### 9.4.3 大きいサイズのファイルを移動すると正しくないエラーが表示される

あるFiltr領域から別のFiltr領域に、1GBよりも大きいサイズのWindowsファイルを移動すると、「アクセスが拒否されました」というエラーが誤って表示されます。メッセージを無視し、[キャンセル] をクリックしてメッセージを閉じます。

### 9.4.4 オンラインのWindowsファイルまたはフォルダをFiltr領域からFiltr以外の領域に移動すると、ファイルまたはフォルダがコピーされる

オンラインのWindowsファイルまたはフォルダをFiltrデータ領域からFiltr以外のデータ領域に移動すると、ファイルまたはフォルダが移動元の領域から移動先の領域にコピーされます。

### 9.4.5 Windows 8.1でストアアプリを使用してファイルを起動できない

Windows 8.1コンピュータでファイルをダブルクリックして、デフォルトアプリケーションで起動しようとする、ファイルを起動できません。たとえば、オンラインの音楽ファイルまたは動画ファイルをダブルクリックして、Xboxプレーヤーで再生しようとする、ファイルを再生できません。

**解決策:** よく使われるアプリケーションを使用して、ファイルを起動します。たとえば、Windows Media Playerなどのよく使われるメディアプレーヤーを使用して、音楽ファイルまたは動画ファイルを再生します。

### 9.4.6 オフラインのファイルの属性をデフォルトの設定にリセットできない

オフラインのファイルの属性を変更すると、属性が設定されます。しかし、ファイルの[プロパティ] ダイアログには変更が反映されません。そのため、属性をデフォルトの属性にリセットできません。たとえば、ファイルの属性を[読み込み専用] に設定しても、ファイルの[プロパティ] ダイアログでは[読み込み専用] オプションが選択されません。そのため、このファイルの属性をリセットできません。

### 9.4.7 ファイルとフォルダのオーバーレイステータスアイコンが誤って保留中と表示される

ファイルまたはフォルダをWindows用のFiltr Desktopアプリケーションの[自分が共有相手] 領域のルートに移動またはコピーすると、オーバーレイステータスアイコンにそのファイルまたはフォルダが誤って同期保留中と表示されます。[自分が共有相手] 領域のルートへのファイルまたはフォルダの移動またはコピーはサポートされていないため、ファイルまたはフォルダを同期できません。どのフォルダが同期されるかに関する詳細は、Filtr 3 マニュアルのWebサイトにある『Filtr Desktopアプリケーションガイドfor Windows』の「同期されるフォルダ」を参照してください。

保留ステータスを解決するには、保留中のファイルまたはフォルダを[自分が共有相手] 領域のルートから削除します。

### 9.4.8 Filtr Desktopアプリケーションのバージョンをアップグレードした後にオーバーレイアイコンが表示されないことがある

前のバージョンを実行中にFiltr Desktopアプリケーションをアップグレードすると、オーバーレイアイコンが表示されないことがあります。

**解決策:** エクスプローラを再起動します。

### 9.4.9 デスクトップアプリケーションをアップグレードするときにWindowsのデスクトップがハングすることがある

WindowsのデスクトップでFilr Desktopアプリケーションをアップグレードするときに、クライアントのインストーラがハングすることがあります。

**解決策:** 次の手順を実行します。

1. クライアントのインストールプロセスを手動で終了させます。
  - a. Windowsのタスクマネージャを起動します。
  - b. msisexec.exe\*32プロセスを右クリックし、[プロセスツリーの終了] をクリックします。
2. コンピュータを再起動します。
3. もう一度アップグレードプロセスを起動し、システムのプロンプトに従ってアップグレードを完了します。

## 10 保証と著作権

Copyright © 2018 Micro Focus or one of its affiliates.

保証と著作権、商標、免責事項、保証、輸出およびその他の使用制限、米国政府の規制による権利、特許ポリシー、およびFIPSコンプライアンスの詳細については、<https://www.microfocus.com/about/legal/>を参照してください。